

の夢が叶ったら赤ちゃんが生まれた時や誰かが亡くなった時にはその市に設置する市役所に親、関係者に言いたくてもわなければならない。世界では、一日に約二十万人もの赤ちゃんが誕生し何人もの方が亡くなる。最終的にはAIが一日ごとに世界名簿の内容を管理してくれることになるだろう。

このように、世界名簿を作成することによって多くの人にサポートが届きやすくなる。もしも私のごことを知って、いる人が親以外にいなかったらすごく悲しい。悲しいだけでなく損もする。でも、世界名簿があると自分がこの地球にいると認められて、いることを実感してもらえ、うことが出来る。『あなたの生死はた大事ではないのです。』世界名簿は地球民にえう呼びかけられる働きをしてくれるのではないだろうか。だから私は「世界名簿」を作成して世界を良くしたい。

私は世界の人の名前が刻まれた名簿「世界名簿」を作成すると世界が良くなると思う。世界名簿があることで、世界の人の数や状況を正確に知ることが出来る。そして、その状況に合わせた対策を取る事が出来る。

世界にはストリートチルドレンが一億から一億五千万人以上いる。だが、この数値は予測である。私はこの世界にいるストリートチルドレンの人数をはっきり知りたい。そうではない。ストリートチルドレン全員の安全を確保することの方が難しくなってしまう。だが、世界名簿があることで多くの人に正しい教育や予防摂取などの医療を提供しやすくなる。その人の未来の選択肢が増えるのでは無いだろうか。他にも世界には四百万人以上の無国籍者がいる。無国籍者がいる半分以上の国は無国籍者がいる。統計を出すことすらしていない。私は世界名簿を作ることで今までの国に自分がいることすら確かになかった無国籍者の人数や解決策などもはっきりさせたい。

世界名簿作成